

幹事報告

・・・大久保要治幹事



1. 例会場及び時間の変更

*多古ロータリークラブ

9月12日(火)は移動例会のため点鐘18:30、
場所は萬勢庵となります。

9月19日(火)は定款により休会となります。

2. 会報受領クラブ名

*本日はございません。

3. 週報礼状

*本日はございません。

4. その他

◇回覧・・・風の便り通刊106号

コーディネーターニュース9月号

◇地区大会の出欠の返信がまだの方は今月末が
締め切りとなりますのでお早めにお願ひ致します。

◇地区大会記念ゴルフ大会が11月10日(金)
袖ヶ浦カンツリークラブにて開催されます。
参加希望の方は幹事まで宜しくお願ひ致します。

委員会報告

*本日はございません。



クラブ協議会

1. 開会挨拶 大久保要治幹事 (進行)
2. 会長挨拶 菱木 智仁会長
3. ガバナー補佐挨拶 ガバナー補佐 網中 吉郎様

(議事進行：菱木智仁会長)

①クラブの活動方針発表

- ・会長計画発表 菱木 智仁会長
- ・管理運営委員会計画発表 鶴澤 宜広副会長
- ・社会奉仕委員会計画発表 鈴木 淳一委員長
- ・職業奉仕委員会計画発表 小川 英毅委員長
- ・国際奉仕委員会計画発表 関 鉉基委員長
- ・青少年奉仕委員会計画発表 鈴木 英人委員長

②戦略計画について

大久保要治幹事

③クラブ会員の研修計画について

栗田 壯一クラブ研修委員長

④DEIについての取り組みについて

川口 京子フェローシップ親睦委員長

⑤エンゲージメントを育む活動・取り組みについて の状況

菱木 智仁会長

4. 質疑応答

5. 総評 ガバナー補佐 網中 吉郎様

6. 謝辞 菱木 智仁会長

7. 閉会挨拶 大久保要治幹事

◇会長挨拶・・・菱木智仁会長



本日は例会中の協議会となりますこと、ご理解、ご協力を宜しくお願い致します。今までのクラブ協議会と異なる点は、例年のようにクラブ協議会はガバナー公式訪問の予行演習的なものではないということです。今日は1回目ですが、2回目も予定されていますが、2回目は1回目の結果次第という事でございます。宜しくお願い致します。

◇ガバナー補佐挨拶・・・網中吉郎ガバナー補佐



皆さん改めましてこんにちは。グループ内ではクラブ協議会、八日市場さんは2クラブ目となります。不慣れなもので皆様のご迷惑にならないようにしたいと思っております。先ほど会長挨拶の中でもありましたが、8月20日の親子三代夏祭りでは八日市場クラブ様の皆様と一緒に参加しまして、汗を流して楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。今日は皆さんの発表をお聞きし、それを地区にお伝えするという役目でございます。今日私は聞き役ということで務めさせていただきます。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

【議事】

①クラブの活動方針発表

◇会長計画発表 菱木智仁会長



会長方針・計画を発表致します。本年度のRI会長は、スコットランド サウス・クイーンズフェリーロータリークラブ会員のゴードンR. マッキナリーさんです。会長テーマは CREATE HOPE in the WORLD「政界に希望を生み出そう」です。次に国際ロータリー第2790地区鶴沢和広ガバナーの地区テーマは Bring up Engagement「エンゲージメントを育もう」1. 貢献感 2. 適合感 3. 仲間意識「会員はこれらの要素を満たしてくれると感じるとクラブに対して高いエンゲージメントを持つようになります。」と発表されました。

私たち八日市場ロータリークラブは地区と協力して、親睦を深め、楽しく、そして奉仕活動を通じて有意義な一年となるよう努力してまいりますので宜しくお願い致します。さて、本年度は新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類へ移行されての活動になります。コロナ禍前の日常が戻ることを期待して一年間の活動を計画します。

ロータリークラブに入会して良かった、例会に出席して良かった、事業に参加できて良かったと思っただけのような元気なクラブを目指して活動していきたいと思えます。本年度の計画ですが、昨年度と同じく3統括委員会、14委員会での活動計画を計画・立案をお願いしました。昨年度と異なる点は、8月20日(日)の地区補助金を活用した「千葉親子三代夏祭り」移動例会です。多くのロータリアンとの交流・国際交流を目的とした活動です。ロータリー財団寄付については認証ポイントを活用してポールハリスフェローをと考えております。ガバナー公式訪問は来年、24年3月5日(火)旭クラブを合同で行われます。会場は旭市商工会館です。ガバナー補佐とのクラブ事前訪問を2回予定します。公式訪問については会長・幹事との懇談会、例会は延長例会でガバナー卓話プラス意見交換となります。従来のクラブ協議会は開きません。また、匝瑳市文化財審議会委員の依知川雅一様に数回卓話をお願いします。昨年、元会員の能勢浩さんから寄贈されました「匝瑳昔今物語」の著者です。地元の歴史を学ぶことにより、そこから未来に結びつけることができたらと思っております。

例会にご出席いただけるように、活動内容のさらなる充実、お声がけ等工夫をしてみたいと思えます。各委員長・委員さんには各統括委員会の担当役員・理事さんにご相談、ご連絡を密にして頂き、円滑な運営にご協力をお願い致します。

◇管理運営委員会 鵜澤宜広副会長



振り返ってみるともう10年以上たっていますが、まだまだあまりロータリーのことが良くわかっていないところもございます。RI会長のメッセージより少しお話をさせていただきます。「新たに深刻な課題に直面しつつも、ロータリーは会員と世界の人々の為に動き、恒久的な平和を築くために尽力し、すべての活動に帰属意識とインクルージョンを浸透させています。そんなわけで私はロータリーの皆さんに「世界に希望を生み出そう」と呼び掛けています。」今菱木会長からもありましたが、「世界に希望を」ということでこの八日市場・匝瑳を振り返ってもやはりこの3年に及ぶコロナでずいぶん疲弊したなというところが見受けられます。まだまだ飲食店の社長さん方に聞きますと以前のように戻っていないようです。そんな中で私たちに何ができるのかという事をすごく考えさせられます。マッキナリー会長は「己の幸せを守る効果的な方法は、人に親切にすることという研究結果があります。そして一人一人が心の平安を築くことで世界に平和をもたらすことができるようになります。」「目標は例会から奉仕活動まで帰属意識を高めることです。誰もが自分らしくいられる、包摂的で居心地の良い環境をつくり続けることです。ありとあらゆる行動人が「ロータリーには自分の居場所がある」と思えるような場にする必要があります。そうできるかどうかは私たち次第です。」というのが会長からのメッセージです。菱木会長と心を合わせ、元気なクラブにということで、私が担当する5つの委員会の委員長と手に手を取り元気に頑張っていきたいと思います。

◇社会奉仕委員会 鈴木淳一委員長



社会奉仕委員会は、例年通り、10月18日（水）に日本赤十字社の献血活動への参加協力と10月31日（火）に飯高寺の清掃活動を行います。会員の皆様には多くの出席をお願いします。

◇職業奉仕委員会 小川英毅委員長



職業奉仕委員会では現在、帝国ホテル、和郷園のグランピング施設であるザ・ファームへの職場訪問を検討しています。ロータリーは異業種交流の場でもありますので、各々がプラスになる経験ができればと考えております。最善な職場訪問にするにはどうしたら良いかを考えて計画しております。

◇国際奉仕委員会 鈴木勝也会員代読



2018年10月に日本で行われた姉妹交流35周年交流会を最後に、新型コロナウイルスの感染拡大により4年間交流会が開催できない状況です。国内では5月8日より「5類感染症」となり、世界的にもコロナによる行動制限が緩和され以前の生活を取り戻しつつあります。交流が止まった4年間の間、相互クラブの状況も変化しており、以前のような交流会が開催できるかどうかは別として、35年築いてきた交流の輪が切れないように何かの行動が必要な時期だと思っております。相互訪問の順番では、本年度は当クラブが韓国へ行く番ですので、両クラブで協議し今後の方向性を決めて行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

◇青少年奉仕委員会 鈴木英人委員長



すでに会長挨拶の中にあつた通り、地区補助金を活用した千葉市親子三代夏祭りへの参加を計画・実施をしております。目的としましては、米山奨学生をはじめ、地区内のクラブ会員が集い、神輿を担いで日本文化に触れる機会と八日市場のお囃子のPR活動も含め、地域間の交流を目的としております。8月20日（日）に実施をし、千葉市内のクラブと匝瑳市富谷地区のお囃子連にご協力いただき、大勢の方にご参加いただきました。次に地区推奨のRYLAへの参加を今年度もする予定です。最後に段階的に活動しております、東総エリアに音楽文化を生み出そうということで、10代のためのベースレッスンを行っております。目票としては地元高校生をプロの野外ライブに出場させてみたいと思い活動させていただいております。そのほか、東総の少年野球大会のサポート、八日市場サッカー大会のサポート、地元地域の青少年を対象に活動を進めていきたいと思ひます。

②戦略計画について

◇大久保要治幹事



クラブ戦略計画は具体的な計画は今のところ持っておりません。中・長期戦略計画委員会で検討し、計画・立案を進めてまいります。中・長期戦略計画委員会メンバーは過去5年間のパスト会長と今年度会長・会長エレクトとなります。昨年度は2回委員会を開催し、ポールハリスフェローポイントの活用について、継続事業について、クラブ活性化についてを話し合いました。特にポイントを活用する件については、今年度のロータリー財団委員会で実行したいと考えています。昨年度は戦略計画立案の第一段ということで、現状の分

析をするためにアンケートを実施しました。アンケートの目的はクラブの長所・短所、会員の満足度を確認するためのものです。今年度はクラブの活力度アンケートを実施し、結果を踏まえ、会員の皆様と情報を共有しながら、ビジョンの作成を進めてまいります。

③クラブ会員の研修計画について

◇栗田壮一クラブ研修委員長



各クラブで研修委員会を設けている所は多いと思いますが、各クラブ単位ではどのような内容で委員会活動を行っているか話を聞く機会などあったら参考になると思います。先の地区研修協議会の研修部会では、この部会をロータリー情報研修委員か、理念委員会およびREL委員会の3つの小委員会に分けてあり、さらにこれらの委員会にコラボしたDEI委員会があり、関連しているので連携して活動していくとの事でした。いずれの委員会も奉仕をする人を育てることが目的で、各ロータリアンがロータリーの基本理念を深く認識し、活動できるようにお手伝いをするのが地区研修部会の役割であると述べられておりました。ただ、このロータリー創設の理念を考察し、目的を深く追求する、ロータリーの本質を知るという事は一般のロータリアンの知識では研修会を維持することなどとてもできません。今まで私どものクラブでは、創立時を知る先輩方に当時のことを卓話いただいたり、過去の事業などのお話を伺ったり、クラブの歴史を学んできました。歴史を学ぶことでロータリーの存在意義や必要性、進み方も見えてくると思ひます。私たちが普段、普通に顔を合わせる自クラブの仲間や、近隣クラブの会員同士の中では、ロータリーの難しい理論など全く必要ありませんが、国を超えて広めていくということになりますと、やはり共通の理念がないと説明も出来ず、広く拡大していくことは難しいと思ひます。そのためにロータリーの深い理論が必要になってくるのだと思ひます。私は個人的には、ロータリーの目的や四つのテストを常に意識しながら、日々行動することでロータリアンとしての基本ができるのではと考えております。そしてこれを実践していけば、真のロータリアンに近づけるのではないかと思ひますが、地区委員会にも指導

をいただく研修会なども企画したいと考えています。

④DEI についての取り組みについて

◇川口京子フェロシップ親睦委員長



ロータリークラブの DEI～多様性・公平さ・インクルージョン～インクルージョンとは様々な人がお互いに個性や価値観を考え認め合い、一体感を持ち平等に機会が与えられることです。どのクラブでも年齢・性別・人種・経験・趣味・嗜好が異なる方々が在籍してその個性が認められ、公平に機会が与えられます。それでは当クラブはどうか。36名の会員がおり、うち女性会員は3名、年間の例会、各行事への参加、寄付等を見ましても一定の人に偏ったりせず、役職等も平均に与えられています。しかし前例のないことや新しく何かを始めたりする場合には先輩の意見の重要性が必要だったり、話だけで終わってしまったことも多くみられましたが、ここ最近では先輩方に相談するとまず、やってみてはどうか。と言ってくださり、例会にしても落語家さんを読んだり、合同例会の野球観戦やサッカー観戦、ミュージシャンの卓話だったり、以前にはないようなこともできるようになり、全員が参加できなくても好きな所に参加ができるようになりました。そして私が良いと思っているのは、何かを決めたりする場として理事会がありますが、意見が言える場となっていることです。本日のクラブ協議会を例会内にしたこともその一つです。意見を言ったために喧嘩になったり、派閥があるわけでもないことが良いことだと言えます。会員の皆さんも長くロータリーにいたるとなれ合いになったり、ロータリークラブの意味が分からなくなってしまうはいけません。苦しいロータリーではなく楽しいロータリーにしていきたいと思います。

⑤エンゲージメントを育む活動・取り組みについての状況

◇菱木智仁会長



国際ロータリー第2790地区鶴沢和広ガバナーの地区テーマの「エンゲージメントを育もう」1. 貢献感 会員がクラブに貢献できていると感じるかどうか。2. 適合感 クラブのカルチャーにフィットしていると感じるかどうか。3. 仲間意識 メンバーと協調性を持って活動ができているかどうか。「会員はこれらの要素を満たしてくれると感じるとクラブに対して高いエンゲージメントを持つようになります。」と発表されました。当クラブは昭和41年に入会された94歳の方から今年度入会の39歳の会員まで年齢層の幅があります。女性会員は36名中3名です。様々な会員が全員同じ価値観・趣味で活動が出来るのかどうか。全員が同じ考え方を持つのではなく、多様な価値観を持つことが大事であると考えます。多様な価値観を受け入れることにより、ほかのメンバーとの協調性が保たれると思います。ロータリークラブは「親睦」と「奉仕」で結ばれた団体です。各自の個性を生かしながら、様々な活動を通じて地域に貢献できればと思います。今年度の活動は、ロータリークラブに入会して良かった、例会に出席して良かった、事業に参加できてよかったと思っただけのような元気なクラブを目指します。従来の活動に加えて「地元の歴史について理解を深める」ための外部からの卓話や「四つのテスト唱和リーダー」「ロータリーの友解説」等を通じて例会参加への意識向上を目指します。果たしてエンゲージメントを育む活動につながるかわかりませんが、会員の皆様にとって少しでも充実した例会にできればと思います。

4. 質疑応答

(平田会員) 皆さんの事業に対する思いがしっかり伝わりました。多様性と協調性については重要だと思いました。

(小川英毅会員) 最近はなかなか出席できていませんが、色々計画を進めて行く中で諸先輩方も親切に教えてくださいますので今のところ疑問点などはありません。

5. 総評 網中吉郎ガバナー補佐



活動計画をお聞きしましたが、鶴澤副会長がお話された「元気な会」これに尽きると思います。委員会の皆様と「元気な会」につながる行動をしていこうという事で非常に前向きに感じました。地区からの議題についてですが、戦略計画についてですが、八日市場クラブさんはすでに委員会を設置されているという事です。これには驚きました。下地があるわけですので、立案を進めて行くという事で前向きで素晴らしい行動だと思います。研修についてですが、何をやっていいか難しいところでもあります。地区委員会からご指導いただくという事でしたが非常に大切なことだと思います。DEIについては、これは差別のない公平さという事ですので、従来の制限にとらわれず、色々なことに取り組むことで、色々な人が集まるということですので非常に良いと思います。エンゲージメントを育む活動についてですが、繋がりを活性化させるという事ですのでまさに各自の個性を活かした計画・行動をということですので非常に良いと思います。八日市場クラブさんは非常に前向きでございますので素晴らしいクラブだと思います。以上私の総評とします。

6. 謝辞 菱木智仁会長



クラブ協議会、ご協力ありがとうございました。網中ガバナー補佐からも前向きなクラブとお褒めの言葉をいただきました。まだまだ足りないことありますが、中・長期戦略計画委員会等でご意見を聴きながら方向性を出していきたいと思っております。

7. 閉会挨拶 大久保要治幹事

ニコニコボックス報告・・・川口京子

親睦委員長

- ◇鈴木 勝彦君 奥様誕生祝をいただいて
- ◇栗田 壯一君 皆さん暑い中ご苦労様です
- ◇井上 峰夫君 親子三代夏祭り無事終了しました
網中G補佐ありがとうございます
- ◇大塚 榮一君 親子三代夏祭り無事終了しました
網中G補佐ありがとうございます
- ◇伊藤 達裕君 網中G補佐ありがとうございます
- ◇小川不二夫君 網中G補佐ありがとうございます
- ◇林 咲江君 網中G補佐お疲れ様です
- ◇川口 京子君 出席ご苦労様です
- ◇菱木 智仁君 出席ご苦労様です
網中G補佐をお迎えして
管理運営委員会宜しく願います
- ◇鶴澤 宜広君 親子三代夏祭り暑い中お疲れさまでした
- ◇大久保要治君 網中G補佐ご苦労様です
- ◇鈴木 淳一君 親子三代夏祭りお疲れさまでした
- ◇齋田 忠君

16,000円

累計 130,000円

出席状況報告・・・齋田 忠出席委員

項目	会員総数	出席者数	出席率%
本日 8/29	36名	23名	68.8%
前回 8/20	36名	12名	34.28%

◎出席免除者数 5名

○点 鐘 菱木 智仁会長

🌸お弁当🌸 柿岡屋





花と歴史のふるさと 匝瑳市



国際ROTARY 第2790地区 第8グループ
八日市場ロータリークラブ